|  |
| --- |
| 保護者の皆様　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　平成２５年１２月２５日　 学校だより　**けやき坂**川西市立けやき坂小学校校 長　斎 木　久 雄 |

本日、２学期の終業式を行いました。今学期を振り返ると本当に色々な出来事がありましたが、特に行事での子ども達の活躍が印象に残っています。多くの行事等を通して、子ども達一人一人が達成感・成就感を味わうことによって自己有用感を抱き、自尊感情の育成に繋がったと確信しています。

また、保護者の皆様方には、平素より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。皆様方のご支援があったからこそ、この２学期を無事に終えることができたと、心より感謝致しております。

本校は今、市内はもとより阪神間でも最も落ち着いている学校の一つだと自負しております。この素晴らしい状況を更に発展・向上させるため、教職員が一丸となって頑張って参ります。今後とも宜しくお願い致します。

以下に、本日の終業式と１６日の全校朝会での校長講話の概略を紹介します。

＜終業式＞

今日で、とても長くて行事が多かった２学期が終わります。まず最初に、先生は毎朝校門に立って皆さんと挨拶をしていますが、皆さんが大きな声で挨拶をしてくれることを、とても嬉しく思っています。そして、皆さんの中には、表彰状を渡したいと思うくらい、とっても素晴らしい挨拶をしてくれる人が何人もいます。でも、逆に先生が先に挨拶をしてからでないと挨拶ができない人や、中には先生が挨拶をしても挨拶を返せない人もいます。

元気な挨拶は、人間関係を良くする魔法の言葉です。これからも、自分から先に元気な挨拶ができる「けやき坂小学校」になって欲しいと思います。

次に、皆さんには９月始業式で、「努力は足し算」「協力はかけ算」という話をしましたが、覚えていますか。この２学期は、まさにそれを実体験できた学期だったと思います。9月の運動会、１０月の４年生の連合音楽会、１１月のけやきランド、１２月の作品展と本当に多くの行事がありましたが、それらの取り組みの中で、皆さん一人一人が努力を積み重ね、互いに協力し合ったからこそ、それぞれの行事が大成功したのだと思います。その素晴らしい経験・体

験を今後に生かしてくれることを願っています。

最後に、明日から皆さんが待ちに待った冬休みが始まります。今日がクリスマスで一週間後にはお正月です。１３日間という短い期間ですが、「楽しむ時」「頑張る時」のけじめをつけて、しっかりと計画を立てて、有意義に過ごして欲しいと思います。この後、教室に戻って担任の先生から手渡される「あゆみ」をしっかりと確認して、今学期（今年）の自分をしっかりと振り返って、新年が更に自分を高められる年になるよう、頑張ってくれることを期待しています。

＜１６日の全校朝会＞

今日は、言葉づかいについてのお話をします。

言葉には、言われて「嬉しくなる言葉」と、「悲しくなる言葉」があります。例えば、友達から「ありがとう」や「一緒に遊ぼう」と言われると嬉しくなり、「バカ」とか「きらい」と言われると悲しくなりますよね。中には、深い意味もなく「殺すぞ」や「死ね」などの「人間として絶対に使ってはいけない悪い言葉」を使った事がある人もいると思います。

　皆さんも、深い意味もなく相手を悲しませる言葉を使っていませんか？　日頃自分が使っている言葉を思い出して考えてみてください。どうですか？

皆さんにお願いしたいのは、自分が言われて悲しくなる言葉は、絶対に友達に言わないということです。そして、うれしくなる言葉が飛び交う「けやき坂小学校」になって欲しいと願っています。

＜お知らせとお願い＞

○創立２５周年の記念品として、PTAより一輪車５台、竹馬５台とグランドに２００mトラックを引くためのロープを寄贈して頂きました。大切に使用させて頂きます。ありがとうございました。

○すでに該当の学級の保護者にはお知らせしておりますが、育児休業にてお休みを頂いておりました藤田 志保 教諭が、３学期より２年３組の学級担任として復帰することになりました。

つきましては、藤田教諭の育児休業中、２年３組の学級担任として指導にあたってまいりました多波見 悠 教諭が、２学期末をもって異動することになりましたのでお知らせ致します。

○以前より度々お知らせしております通り、自転車による交通事故が発生しております。自転

車による事故は、被害者になる場合だけでなく加害者になる危険性があります。

ご家庭でも、再度ご指導下さいますようお願い致します。